

## 第28回 苫小牧地区社会人サッカー選手権大会

### 兼第58回 全道社会人サッカー選手権大会苫小牧地区予選 大会要項

1. 主催 苫小牧地区サッカー協会 苫小牧地区社会人サッカー連盟
2. 主管 苫小牧地区社会人サッカー連盟
3. 期 日 2022年 6月18日(土)～19日(日)
4. 会 場 苫小牧市緑ヶ丘サッカー場他
5. 参加資格
  - 1) 日本サッカー協会に登録を完了した第1種チームであって、苫小牧地区社会人サッカー連盟に加盟したチームであること。
  - 2) 参加選手は他のチームと2重に登録されていないこと。
  - 3) 外国籍選手の登録は3名までとし、出場エントリーは交替予定者を含め3名までとする。
  - 4) 高校在学中の生徒は参加できない。但し、日本協会にクラブ申請が認可されたチームの選手は除く。
  - 5) 選手の追加登録は所属協会を通じて大会の15日前までに北海道サッカー協会に手続きが完了していなければならない。
  - 6) 全道大会に代表権を得た場合、それに参加出来るチームであること。  
全道大会 8月6日(土)～8日(月) 札幌地区
  - 7) 選手エントリーは30名までとする。(固定背番号制)
  - 8) 選手エントリーの変更は監督会議以降は認めない。
  - 9) 同一選手が他地区予選を含め移籍して異なるチームから出場は出来ない。
6. 競技方法 トーナメント方式により行う。
7. 競技規則 本年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。但し
  - 1) 競技時間は80分とする。同点の場合はペナルティマークからのキック方式により次回戦に進むチームを決定する。準決勝は20分の延長戦、決勝は1延長で決しない時は更に1延長を行い、決しない場合はペナルティマークからのキック方式により決定する。
  - 2) 各試合の出場選手登録は交替要員エントリー7名を含め18名とし5名まで交替出場できる。  
ベンチに入ることが出来る13名(役員6名・交代選手7名)
  - 3) 本大会を通して2度の警告を受けた競技者は次の1試合を自動的に出場停止とする。また、主審より退場を命じられた競技者は次の1試合を自動的に出場停止とする。その後の処置については本大会規律委員会で処置する。
8. ユニホーム・背番号
  - 1) ユニホームは(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」に則る。
  - 2) ユニホームは正・副2着用意して持参のこと。
  - 3) 背番号は固定として監督会議以降の変更は認めない。
9. 表彰 本大会の優勝チームは優勝杯を得る。但し、優勝チームは1年保持し次回大会の開会式で返還する。また、次のものを贈ることとする。

<賞状>	<楯>
優勝 苫小牧地区社会人サッカー連盟	苫小牧地区社会人サッカー連盟
準優勝 //	//
10. 参加申込 ホームページ掲載の参加申込書とエントリー用紙に必要事項を記入し下記宛に送付する事。
  - ◎参加申込書 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル 4階  
苫小牧サッカー協会内 苫小牧地区社会人サッカー連盟  
期限 2022年4月24日(日)
  - ◎エントリー用紙 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル 4階  
苫小牧サッカー協会内 苫小牧地区社会人サッカー連盟  
期限 2022年6月2日(木)
  - ◎参加料 10,000円(監督会議の席上で納めること)  
苫小牧地区社会人サッカー連盟 Email tff-info@leaf.ocn.ne.jp

11. 監督会議 監督または代理者は必ず出席のこと。
- 1) 日 時 2022年6月5日（日） 17時より
- 2) 場 所 苫小牧地区サッカー協会 事務所
12. 開閉会式 1)開会式は、監督会議終了後引き続き行う。
- 2)閉会式は他大会と合同の総合閉会式としますので出席の事。表彰は同席で行う。
13. そ の 他 1)組合せは、監督会議の席上で抽選によって決定する。
- なお、前年度の優勝・準優勝チームをシードする。
- 2)帯同審判制とし2名の有資格審判員を帯同させ、うち1名は3級以上で有る事。
- 選手を兼ねる帯同審判員であっても審判業務を優先させること。
- 帯同審判員は1時間前のミーティングその後の審判前打合せに参加すること。
- 帯同審判員は審判服を必ず着用のこと。
- 3) 試合開始1時間前に マネージャーズミーティングを本部にて実施する。
- ・監督または代理者が必ず出席のこと
  - ・ユニホームは正、副2着必ず準備しミーティングに持参し、主審による確認を受ける。
  - ・メンバー表は4部作成し、ミーティングで提出する。
- 4)競技用ボールは各チーム持ち寄りとする。
- 5)選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止とする。 以後の処置は本大会規律委員会で処置する。
- 6)本大会中の負傷および事故については、チームの責任で行う。
- なお、参加チームは損害保険の加入処置を行うこと。
- 7)荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は大会役員が協議し対処する。
- この結果、中断・中止・延期することがあることを留意する。

**参加申込用紙、選手登録(エントリー)用紙は、当連盟ホームページに掲載しま**